

令和2年度 前期日程 入学者選抜学力検査問題
歴史〔日本史〕解答例

1

- 問1 大森貝塚
- 問2 竪穴住居
- 問3 鉄
- 問4 高床倉庫
- 問5 磨製石斧
- 問6 佐賀県
- 問7 鏡（銅鏡）
- 問8 横穴式石室
- 問9 土師器
- 問10 姓
- 問11 高松塚古墳
- 問12 蘇我氏
- 問13 五畿七道に国，郡，里を置き，それぞれを統べる国司，郡司，里長を任命した。
- 問14 文治
- 問15 武家諸法度
- 問16 服忌令
- 問17 霊元（天皇）
- 問18 寛永寺
- 問19 開帳
- 問20 御蔭参り
- 問21 金比羅宮（金刀比羅宮）
- 問22 西国三十三カ所
- 問23 庚申講
- 問24 江藤新平
- 問25 廢刀令
- 問26 神風連（敬神党）の乱
- 問27 桂・タフト協定
- 問28 義兵（運動）
- 問29 東洋拓殖会社
- 問30 西田幾多郎
- 問31 柳田国男
- 問32 本多光太郎
- 問33 理化学研究所（理研）

2

- 問1 養老
- 問2 令外官
- 問3 社会の変化に応じて、律令の規定を補足・修正する法令
- 問4 官位相当制といって、位階に対応する官職に任命するのが原則であったから。
- 問5 藤原不比等
- 問6 菅原道真
- 問7 阿衡の紛議
- 問8 藤原時平
- 問9 寄合
- 問10 宮座
- 問11 入会地
- 問12 起請文
- 問13 (甲) 強訴・(乙) 逃散
- 問14 柳生
- 問15 (妙喜庵) 待庵
- 問16 村田珠光
- 問17 田沼意知
- 問18 困米
- 問19 旧里帰農令
- 問20 天明の打ちこわし (打ちこわし)
- 問21 本多利明
- 問22 寛政異学の禁
- 問23 大学頭
- 問24 昌平坂 (学問所)
- 問25 尾藤二洲
- 問26 朱子学

3

大祓

罪をはらう機能をもつと考えられていた神事。古代の年中行事の一つとして毎年行われたほか、疫病の流行などに際して臨時に催行されることも多かった。

『喫茶養生記』

平安時代末に中国南宋に留学し臨濟宗を伝えた栄西が著した茶の効能や製法を記した本。栄西は臨濟宗とともに、茶の種を日本にもたらした。

国分尼寺

741年の国分寺建立の詔により国ごとに建立された尼のための寺院で、法華

滅罪の寺と称した。仏教の力による鎮護国家の思想にもとづいて設けられた。

種痘所

天然痘予防のため、1858年伊東玄朴らの蘭医が江戸神田に設立した牛痘接種機関。1860年幕府に移管後、西洋医学所、医学所と改称する。

『大和本草』

1708年に刊行された貝原益軒の本草書。中国から伝わった薬物学で薬草の薬効などの研究である本草学の歴史や動・鉱・植物の分類などが記される。

4

(出題意図・ねらい)

(解答例)

- (A) 日本では10世紀半ばの乾元大宝以降、朝廷・幕府は独自の貨幣を発行しなかったため、日宋貿易で宋銭を輸入して以降、元銭・明銭も大量輸入した。さまざまな価値を銭に換算できるようになり商取引の利便が図られたため、鎌倉時代には年貢の代銭納が進み商取引に用いられて、地方にも貨幣が普及した。また遠隔地間での決済のため割符と呼ばれる手形で決済する為替が用いられるようになり、銭を貸して利子を取る借上などの金融業者も生まれた。室町時代には段銭・棟別銭など銭納の税も増加したり、贈答品に用いられた。輸入銭だけでは流通量が不足すると私鑄銭で補ったが、私鑄銭や悪銭は銭の価値を下げたため取引が混乱し、悪銭を拒否する撰銭が行われた。幕府や戦国大名は一定の悪銭の流通を禁止するかわりにそれ以外の銭の流通を強制する撰銭令を出して混乱を防いだ。(351字)
- (B) 竹下登内閣はリクルート事件の疑惑の中で退陣し、その後の宮沢喜一内閣でも佐川急便事件、ゼネコン汚職事件など政財界の癒着が明るみになり、政治不信が高まった。1993年に自民党の分裂が起き、新生党と新党さきがけが発足した。その1993年の衆議院議員総選挙で自民党は過半数割れを起こし、宮沢内閣の退陣のあと、日本新党の細川護熙を首班とする非自民の連立政権が成立し、1955年以来政権与党の座にあった自民党がその座からすべり落ち、55年体制は崩壊した。なお、1994年に成立した社会党、自民党、新党さきがけの、村山富市を首班とした連立政権の誕生も、自民党と社会党の対立を基軸とした55年体制の完全な終わりを告げるものであり、村山内閣に対抗するべく、複数の政党が寄り集まって新進党が結党された。(341字)

令和3年度 前期日程 入学者選抜学力検査問題
歴史〔世界史〕解答例

1

- 問1 氷期
- 問2 麦（ムギ）
- 問3 黄河
- 問4 長江
- 問5 モヘンジョ＝ダロもしくはハラッパー
- 問6 アーリヤ
- 問7 バラモン、クシャトリア、ヴァイシヤ、シュードラからなる身分制度
- 問8 『リグ＝ヴェーダ』
- 問9 アショーカ王
- 問10 クシャーナ
- 問11 法顕
- 問12 雲崗
- 問13 春秋・戦国
- 問14 諸子百家
- 問15 論語
- 問16 朱子学（宋学）
- 問17 無為自然
- 問18 耶律阿保機
- 問19 五代十国時代
- 問20 澶淵の盟
- 問21 遊牧・狩猟民と農耕民をわけて統治した国家体制
- 問22 ベルベル
- 問23 ムラービト
- 問24 ガーナ
- 問25 イブン＝バットゥータ
- 問26 ダウ船
- 問27 ヴァスコ＝ダ＝ガマ
- 問28 カリカット
- 問29 ジンバブエ
- 問30 ゴア
- 問31 マレー半島，スマトラ島
- 問32 モルッカ
- 問33 ポンディシェリまたはシャンデルナゴル
- 問34 インドの地主ザミンダールに，近代的土地所有権を承認する代わりに，彼らを地税納入の直接責任者とした。

2

- 問1 北虜南倭
- 問2 アルタン＝ハン
- 問3 王直
- 問4 『西遊記』
- 問5 宋応星
- 問6 董其昌
- 問7 顧炎武
- 問8 錢大昕
- 問9 坤輿万国全図
- 問10 「皇輿全覧図」
- 問11 円明園
- 問12 典礼問題
- 問13 ヴォルテール
- 問14 ブリュメール18日のクーデタ
- 問15 ティルジット条約
- 問16 大陸封鎖令
- 問17 クリオーリョ
- 問18 シモン＝ポリバル
- 問19 モンロー
- 問20 テキサス

3

(出題意図・ねらい)

(解答例)

- (A) 6世紀に東ローマ皇帝ユニティニアヌスは、北アフリカのヴァンダル王国やイタリアの東ゴート王国を滅ぼして旧ローマ帝国の領土をほぼ回復し、帝国の再建を試みた。帝国の司法改革を行うためトリボニアヌスらに命じて『ローマ法大全』を編纂させた。またハギア・ソフィア大聖堂を再建するなど帝国の威信を誇示した。さらに養蚕を導入して絹織物業を起こした。(166字)
- (B) 中国大陸では、第二次世界大戦後、国民党と共産党との対立が再び起こり、国共内戦が再開した。国民党軍は敗退して、蒋介石は台湾へ逃れたが、アメリカは台湾の中華民国政府を唯一の中国政府と認め、中華人民共和国と対立した。その後、国民党の一党独裁下にあった台湾では、1987年に戒厳令が解除され、1988年に総統に就任した李登輝のもとで、民主化が推進され、2000年にははじめて民進党の陳水扁が総統に当選した。(199字)

4

(出題意図・ねらい)

(解答例)

(A) カロリング朝以降、皇帝や国王が聖職叙任権、すなわち大司教、司教、修道院長などを任命する権利を持っており、とくに神聖ローマ皇帝は、これに基づいて統治の支柱とした。しかし、皇帝たちの都合によって聖職者にふさわしくない人物が任命されるなど弊害も多かった。これに対して10世紀以降にクリュニー修道院などで戒律の遵守を徹底させる改革が始まると、これは教会全体の改革へと発展した。教皇グレゴリウス7世は聖職売買や妻帯を禁止し、改革を進めることで教皇権の拡大をはかった。さらに教会の腐敗の原因が皇帝や国王など俗人による聖職者の叙任であるとして禁止した。この決定は帝国の統治を揺るがすものであったため、当時の皇帝ハインリヒ4世との間で叙任権闘争を引き起こした。教皇が皇帝を破門すると、ドイツ諸侯の離反が起きたため、ハインリヒは1077年カノッサで教皇に謝罪した。この闘争は1122年にウォルムス協約で妥協が図られ、カトリック圏の全ての聖職叙任権は教皇にあるとされた。こうして教皇首位権が確立した。(433字)

(B) 14世紀に続発した天災・疫病によって元朝の支配力が衰え、白蓮教徒によって紅巾の乱が起こった。反乱のなかで頭角をあらわした朱元璋は、1368年、南京を都とする明を建国した。元は明軍に大都を奪われ、モンゴル高原に退き、明は江南に勃興して中国を統一したはじめての王朝となった。

洪武帝は元代の政治の中枢であった中書省とその長官である丞相を廃止し、六部を皇帝に直属させ権力を集中させるとともに、自分の息子たちを王として北方辺境に配し、モンゴル防衛に当たさせた。また、民間の海上交易を禁止する海禁政策を実施し、朝貢貿易を推進した。

第二代の建文帝は、北方の諸王勢力の削減を進めたが、これに対して燕王は、1399年、挙兵して靖難の役を起こし、南京を攻略して即位した。新たに即位した永楽帝は、北京に遷都し、積極的な対外政策を展開して、モンゴル遠征を断行するとともに、ムスリム宦官の鄭和の船団を東南アジア・インド洋に派遣し、多くの南海諸国が明に朝貢することとなった。(429字)